

# 和泉グリーンプロジェクト

## 平成 25 年度活動報告書

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

### 実施方針と成果

小中一貫校の新校舎築造の作業の本格化に伴い、和泉中学側の校庭の芝生の一部分が撤去され、11 年間慣れ親しんできた和泉小の校庭の姿が大きく変貌しました。このような動きのなかで、本年度の和泉グリーンプロジェクト（以下、単に GP といいます。）は、校庭芝生の維持管理活動を継続的かつ円滑に行いつつ、学校関係のみならず、広く地域の人と芝生を通じた結びつきを図ることを目的とした以下のような活動を展開しました。

#### 1. 芝生維持管理活動

平成 25 年 4 月から同年 11 月まで、毎週土曜日に GP の管理運営委員、企画・調査委員及び芝生係を中心とした芝刈りを計 29 回行い、延 761 名（1 回あたり平均約 26 名）の参加者がありました。

また、同年 5 月から 6 月にかけて、①新 1 年生を中心に多くの会員に GP の活動への興味をもってもらうこと、及び②芝生維持管理活動の技術指導を重点的に行うことを目的として、児童・保護者（とりわけ、新 1 年生）を中心に芝刈りを体験してもらう「エンジョイ！GP キャンペーン」を企画・実施しました。

さらに、4 月 27 日の学校公開日の環境タイムにおいて、GP メンバーが授業の一環として、2 年生向けに芝生・芝刈りの知識・技術について授業を行いました。芝生養生期間中の 10 月 12 日の環境タイムでは、「ペットボトル芝生の作り方」の授業を担当しました。

#### 2. 和泉グリーンコンサートの実施

平成 25 年 8 月 24 日(土)に第 7 回となる和泉グリーンコンサートを開催しました。今回は、古代真琴氏（ボーカル、アコースティック・ギター）、禎 一馬氏（ボーカル、三味線）、元田優香氏（コーラス、パーカッション）、下谷淳蔵氏（コーラス、ギター）、渡辺茂氏（ベース、コーラス）に加え、俳優の雨宮良（ボーカル）さんに出演していただきました。雨宮良さんの味わい深い声にじっくりと耳を傾ける一方で、子どもたち有志によるピアノの演奏参加をはじめ、主演者と一緒に歌って、踊る、楽しいコンサートとなりました。

#### 3. 芝生の歌

校庭の芝生の一部が撤去される前に、芝生に「どうもありがとう」の気持ちを込めた歌詞を募集したところ、一年生から六年生まで 200 通を超える応募がありました。

6 月 29 日に、校長先生をはじめとする諸先生及び古代真琴さん並びに GP メンバーによる審査の結果、金澤荘太郎君（当時 6 年生）が作った「こころの芝生」が最優秀

賞に選ばれました。

春夏秋冬ごとに分けて構成された歌詞は、和泉小における四季それぞれの芝生の在り様とその芝生と一緒に成長していく子供たちの素直な気持ちが表現された見事な歌詞でした。和泉グリーンコンサートでお世話になっている古代真琴さんをお願いをして、その歌詞に合わせた作曲（下谷淳蔵さんが編曲）をしていただきました。そうして完成した「こころの芝生～春夏秋冬～」は、機会があるたびに皆で歌われ、今やすっかり和泉小の歌として定着しています。

#### 4. 第4回ペットボトル芝生コンテストの実施

第4回ペットボトル芝生コンテスト（育成部門及びディスプレイ部門）を実施しました。これは、芝刈りをしない冬場の時期（平成26年1月～同年3月）においても芝生維持管理活動への継続的参加の契機としてもらうこと及び芝生育成技術の向上を図ることを目的として実施しています。

1月11日及び18日には昨年とほぼ同様の60組（両部門合計）のコンテスト参加申し込みがありました。3月8日のコンテスト当日には、ディスプレイ及び育成の両部門に、数は少ないながらも丁寧に育てられた、また創意溢れる作品が提出されました。厳正な審査の結果、優れた作品を最優秀賞及び優秀賞に選定し、各作品の出品者に賞状と記念品を授与して表彰しました。

#### 5. 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置へ向けた動きの本格化とGPとしての取組み

小中一貫校の新校舎築造の本格的な工事が2013年6月から開始され、作業の必要から同年7月15日及び8月18日に和泉中学側の校庭の芝生の一部が撤去されました。しかし、撤去された芝生は、杉並区内の学校を中心に、荒川区、新宿区、足立区、中央区、清瀬市等の和泉の芝生を貰い受けたいと希望する小学校へ移植されました。このように「和泉の芝生」は和泉小からはなくなっても、他の学校において受け継がれ、育てられています。

#### 6. 文化委員会「芝生係」による関係者間（GP会員相互間及び学校・家庭・地域）の情報交換・連携の推進

文化委員会の「芝生係」に選任されたGP会員の方々に、毎週の芝刈りへのサポート並びにグリーンコンサートの事前準備及び当日のサポート活動等を担当していただきました。芝生係が各家庭とGPとの連絡・連携や、学年を代表する形でGP活動へ関与することにより、「芝生係」制度は関係者間の情報交換・連携に欠かせない役割を果たすようになっていきます。

両者の協力関係が今後さらに強化され、より充実した活動が行われるよう、より一層の連携を図りたいと思います。

#### 7. 書籍「芝生でいこう」の販売

平成22年3月31日に出版した「芝生でいこう」の販売を書店、アマゾン及び出版元並びにGPを通じて継続的に行いました。販売数は徐々に減少の傾向にありますが、随時、適切な在庫管理を実施しています。

## 8. 広報活動としてのホームページの充実及び新たな情報ツールの活用の開始

よりわかりやすく、かつタイムリーな情報発信を行うため、ブログに加え、ツイッター、FaceBookによってもG P活動予定や日常の活動の様子を発信しました。

## 9. その他

10年以上に亘るG Pの活動が評価され、平成25年5月12日に皇太子殿下御臨席の下、伊勢市で開催された「みどりの愛護」の集いにおいて、「みどりの愛護」功労者として、国土交通大臣より表彰されました。

3月16日（日）、和泉小校庭において公立小学校で初めて行われたプロジェクションマッピング（和泉親児の会主催）の会場設営や運営補助に協力しました。

以上